

関東子ども健康調査支援基金

賛同・協力の呼びかけ

2011年3月11日の東日本大震災による東京電力福島第一発電所の事故は、大地・水・空気の甚大かつ深刻な放射能汚染をもたらし、今なお、事故は収束していません。

3月15日、21日には放射性プルーム（雲）が関東一円を通過し、地上に降り注いで「ホットスポット」地域をつくりました。

セシウムの沈着による日常的な外部被ばくのみならず、初期には高濃度の放射性ヨウ素が空気中を漂い、呼吸による吸入被ばく、さらに水道水からも放射性ヨウ素が検出されたことから、内部被ばくによる子どもたちの甲状腺への影響が心配されます。

子どもたちは放射線感受性が高く、被ばくの健康影響は時間が経ってから出てくること（晩発性障害）からチェルノブイリ原発事故に次いで私たちの子どもたち・孫たちへの影響が心配です。

しかし、国は関東の子どもたちの健康調査は必要ないとして支援をしないことを決めてしまいました。

このような中で、子どもたちの健康状態を知りたいという母親たちの願いを受けて、医師や団体・市民が連携して2013年9月「**関東子ども健康調査支援基金**」を立ち上げ、市民による甲状腺検診を続けています。

多くのカンパ・寄附と市民ボランティアによって支えられ、甲状腺検診は茨城・千葉から埼玉、神奈川、栃木にも広がり、2022年9月までの間に178会場のべ11,503名が受診されました。

チェルノブイリでは30年近く経ってもなお子どもたちの健康影響は深刻で、日本においてもこれから長期の健康の見守り・検診が要望されています。多くのみなさんのご理解・ご支援をお願いする次第です。

趣旨にご賛同いただける個人・団体は、下記申込書を会費または寄付とあわせて各地区基金窓口にお渡し下さるか、下記申込書を基金事務局までご郵送またはFAXの上、裏面記載の振込口座に会費・寄付をお振り込み下さい。



（国の対応）

政府は事故直後のSPEEDIの予測データを国民に公表せず、関東一円を襲ったプルーム通過に対しても屋内退避勧告を出さなかったことから国民が被ばくする結果となっていました。

「どの地域の人がどれだけ被ばくしたか」（初期被ばく線量）は、初期の放射能データが少なく、「正確に評価できない」とされています。

国は、国会で議員立法された「原発事故・子ども被災者支援法」の具体的支援策を1年以上決めず、環境省に「専門家会議」（※）を立ち上げたものの「福島県以外には健康影響は考えられない」として、「関東の子どもたちの健康調査は必要ない」としました。

※正式名称「東京電力福島第一原子力発電所事故に伴う住民の健康管理のあり方に関する専門家会議」

キリトリ

「関東子ども健康調査支援基金」の趣旨に賛同し、（会員となります・寄付します）

会員になります (個人) 1口 2,000円 _____ 円

(団体) 1口 5,000円 _____ 円

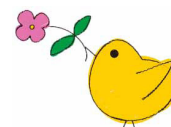
寄付します _____ 円

_____ 年 _____ 月 _____ 日

氏名 (団体名) _____

住所 〒 _____

連絡先 (携帯 tel) _____ (mail) _____



1. 会員制とします。会員にはニュースを送付します。
2. 事務局を常総生協内に置き、連絡・調整をおこないます。
3. 運営団体が企画実施する健康調査を支援します。
4. 運営資金は会費、寄付、カンパで運営します。
5. 甲状腺エコー検査の経年的実施を、医師の協力を仰ぎながら進めます。
病気を疑っての検査(医療費請求行為)ではなくマス・スクリーニング(集団検診)です。
6. 受診者には1検査1,000円以上のカンパ負担を頂き、医師らの交通費・宿泊代、その他検査に必要な資材の費用に充てます。
7. 血液検査、尿検査等の体制を検討していきます。
8. 個人情報を受診者との通知・連絡、催し等の連絡にのみ使用します。
 - ・検診結果については、年齢・性別・市町村と地区名とともにIDで保管し、統計的に経年管理します。
 - ・以上については、受診者ならびに実施主体団体に了解を得た上で健康検診を行うこととします。

○「関東子ども健康調査基金」ホームページ(オフィシャルサイト)

<https://kantokodomo.info>

こちらで年間の検診日程をお知らせしています。

検診申込書、問診票等もこちらのページからダウンロードできます。

○関東子ども健康調査基金事務局 〒302-0109 茨城県守谷市本町281 常総生協内
tel 0297-38-8539 fax 050-3737-9833 mail ibachiba@kantokodomo.info

○会費、寄付振込先

(振込口座) ゆうちょ銀行 00130-4-572318

関東子ども健康調査支援基金(カントウコドモケンコウチヨウサシエンキキン)

※他銀行からの振り込み ○一九(ゼロイチキユウ)店(019)当座 0572318

○各地区窓口団体・個人

